

聖書学習講座「特別講義」のご案内

イエス時代のガリラヤの会堂

— 日本の発掘調査団による昨年来の発見の意義 —

講師 月本昭男 上智大学特任教授・立教大学名誉教授

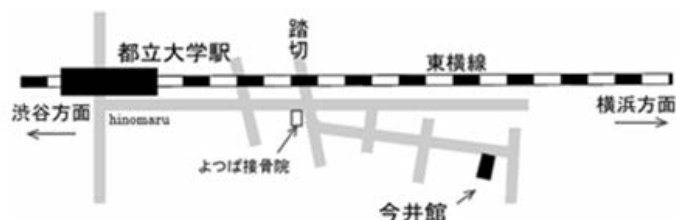
内容紹介

共観福音書には、ガリラヤにおけるイエスの福音宣教は諸会堂（シナゴグ）で行われた、と伝えられています。ところが、ガリラヤ地方では、ビザンツ時代のシナゴグはいくつも発見されていますが、イエス時代に遡りうるシナゴグ跡は、2009年、マグダラで最初の事例が発見されるまで、一例も知られていませんでした。

そうした状況のもとで、昨夏、日本の調査団が発掘調査を進めてきた下ガリラヤの遺跡テル・レヘシュにおいて、後一世紀に遡るシナゴグの一部が発見され、今夏の調査でその全貌が明らかになりました。ガリラヤにおける二番目の事例です。

本特別講義では、これらのシナゴグ跡を映像で紹介しつつ、イエス時代のシナゴグの意義に触れてみたいと思います。

日 時	2017年11月26日（日）	14:00～15:30
会 場	今井館聖書講堂	目黒区中根 1-14-9（東急東横線・都立大学下車7分）
会 費	500円	
定 員	80名	
主 催	無教会研修所	



問い合わせ先

無教会研修所 事務局

〒152-0031 目黒区中根 1-14-9 NPO 法人 今井館教友会内

Tel fax 03-3723-5479（月・金曜日 10:00～17:00）

E-mail mukyokai1992@nifty.com